

日本共産党南多摩地区委員会は、7月5日投開票(6月26日告示)の都議会議員補欠選挙(日野選挙区)に、清水とし子・日野市議会議員を擁立することを決めました。4月30日に行った記者発表の様子はYouTube 日本共産党日野市委員会チャンネルで見られます。

東京都議会議員補欠選挙(日野選挙区) 7月5日投開票(6月26日告示)

清水とし子 日野市議、擁立決定。

都議補選に臨む決意

新型コロナウイルス感染拡大の影響が深刻です。日本共産党日野市議団は、医療関係者、介護や障がい者の事業所、農業者、給食食材納入者、商工会、学校、保育士、子ども家庭支援センターなどに聞き取りを行って来ました。どの事業所も、存続の危機に直面しており、「自粛と補償はセットで」が切実な要求です。

補償を拒んでいた政府を、国民の世論は「一人10万円給付」まで追い込みました。私は今回の都議補選を通じて、「声をあげれば政治は変えられる」ということ、「自己責任」をおしつけ、医療・社会保障を切り捨ててきたこれまでの政治の転換を訴えていきたいと思えます。

いま、市内のあちこちでミニバスやデマンド型タクシーの要望がありますが、市は「財源がない」と要望に応えていません。もし、都が半分補助すれば、この問題はいっぺんに解決します。

また、昨年度から学校図書館に学校司書の配置を始めましたが、非常勤職員を配置するのが精一杯です。もし、教職員のように都が採用してくれれば、学校司書を一生の仕事にしようという人たちを配置することができます。

昨年の台風19号で問題になった水害への対策も、都の責任や支援が求められる部分が沢山あります。

こうした市民の願いを実現するため、都議会で働きたいと思えます。

今回の都議補選を、野党共闘の発展に資するたたかいの一つにしていければと思います。

2020年4月30日 日本共産党 清水とし子



明るい日野

2020年4-5月号外
発行=小林功一(日野市石田 421-11 ヴィラ 202)
日本共産党南多摩地区委員会は政策と活動を発表しましたので紹介します。
お問い合わせ: 日本共産党南多摩地区委員会 ☎ 042-374-4384

清水とし子(登志子)プロフィール 1962年東京都生まれ。都留文科大学卒。日野市議会議員(現在、5期18年)。日本共産党南多摩地区副委員長・女性部長・日野市委員長、日野生活と健康を守る会理事。家族:一男一女(それぞれ独立)。趣味:野菜作り。twitter アカウント @t_shimizu_jcp